

報道関係 各位

2020 年8月18日
株式会社日本レースプロモーション

8月29日(土)～30日(日)
2020年 全日本スーパーフォーミュラ選手権 第1戦 ツインリンクもてぎ

開催概要

株式会社日本レースプロモーション(代表取締役社長 倉下 明、所在地:東京都千代田区)は、8月29日(土)～30日(日)の2日間、栃木県茂木町 ツインリンクもてぎ(1周:4.801km)において、「2020年 全日本スーパーフォーミュラ選手権 第1戦 ツインリンクもてぎ」を開催いたします。今大会は、政府のイベント開催に関する新型コロナウイルス対応ガイドラインにそって、5,000人を上限とする観客を入れ、およそ5か月遅れての開幕となります。

今大会は、新型コロナウイルス感染防止の観点から、関係者を含む全来場者に対し、入場時検温、手指消毒、マスク着用、ソーシャルディスタンスの確保を第一に、観客と関係者との接触を極力回避する為、ピットウォークなどは実施いたしません。観客席も同様の観点から、席数を制限するなどの対策を講じての開催となります。またレースについても、今シーズンは予選・決勝の1Dayでの実施やレース距離の短縮など、新型コロナウイルス感染防止に対応したレースフォーマットとなります。これにより、今大会は、29日(土)にフリー走行、30日(日)にノックアウト方式による公式予選と、決勝レース 35周(168.035km)にて争われます。なお、公式予選Q1はA組B組の2組に分けて行います。タイヤは、ドライタイヤとウェットタイヤ各1種類を使用、レース中のタイヤ交換義務は無く、給油は禁止されます。

8月1日付のプレスリリースのとおり、現時点では複数の選手の参加が確定しておりませんが、JRPでは参加に向け、JAF、各エントリー、主催者などと連携しながら、今後も継続して関係省庁や当該機関と交渉を行って参ります。当該選手の参加については、都度お知らせいたします。

なお、このように新型コロナウイルスの影響によって選手の参戦が左右されてしまう状況を勘案し、今シーズンに限り、シリーズチャンピオンを決める選手権得点について、1大会での予選と決勝レースの合計得点の上位最大5大会分の得点の合計を選手権の有効得点とする「有効ポイント制」を導入する予定です。

以上、何卒宜しくお願い申し上げます。

2020 シーズンの競技規則変更点

- ・予選、決勝ポイント付与の変更 : 予選 3 位までと、決勝 10 位までにポイントが付与される。
- ・有効ポイント制の導入 : 1 大会での予選と決勝レースの合計得点の上位最大 5 大会分の合計を選手権有効得点とする。
(有効ポイント制は今シーズンのみ適用)
- ・ウェットタイヤの本数増 : 競技会期間中に使用できるウェットタイヤのセット数を最大 4 セットから 6 セットに変更。
- ・Q2 進出台数の増加 : 予選 Q2 への進出台数が 12 台から 14 台に変更。
- ・消火作業要員の専任化 : タイヤ交換要員を 4 名同時に確保する事が可能となる。
- ・自走でのパークフェルメ帰着、
及び残燃料 LL の義務化 : チェッカー後、必ず自走でパークフェルメに戻る上で、ガス欠によるコース上でのストップに
対して罰則の対象となる。
- ・タイヤ空気圧管理の規則化 : 競技中の最低タイヤ内圧をチェック。

公式予選

Q1 (各組10分間) 公式予選Q1を2つのグループ (A組とB組) に分け、各組10分間の走行とする。
実施に当たっては、大会特別規則書第25条の運用に準じる。

・予選Q1の運用について

- 1) 公式予選Q1を2つのグループ (A組とB組) に分けて実施する。
- 2) グループ分け方法は、抽選により振り分ける。
- 3) 参加車両が複数台のエントラントについては、少なくとも1台を別の組分けとする。
- 4) 公式予選Q1は各組10分間の走行とする。
- 5) 各組の上位7台がその次のセッション (Q2) へ進出する。
- 6) 公式予選通過基準タイムは、Q1各組において達成された同組1位タイムの107%以内とする。
- 7) Q2に進出できなかった車両には、Q1で最も速いタイムを記録した組のQ1順位8番に総合予選順位15番が与えられ、別の組のQ1順位8番に総合予選順位16番が与えられる。以降交互に総合予選順位が決定される。

Q2 (7分間) 上位8台がQ3に進出。9～14位の順位が確定。

Q3 (7分間) 1～8位の順位が確定。

- ・セッションの間のインターバルは各10分。
- ・ノックアウト方式の名称は、予選にて好タイムが出なければその場でノックアウト (脱落) されることから。

決勝レース

1周: 4.801km × 35周 = 168.035km

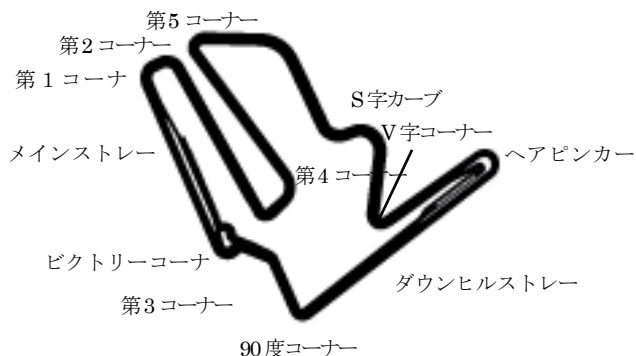
最大レース時間 : 70分

中断時間を含む最大総レース時間 : 1時間40分

ツインリンクもてぎについて

全長距離、フルコース4.8kmを誇るヨーロッパスタイルのロードコースです。コーナー数14(右8、左6ヶ所)、最大直線長762m、最大高低差30.4mのこの国際規格サーキットでは、多彩でエキサイティングなレースが楽しめます。また、典型的なストップアンドゴーのコースレイアウトから、非常にブレーキに厳しいコースとなっています。オーバーテイクポイントは非常に限られており、ダウンヒルストレートからの90度コーナー侵入でのブレーキング勝負が最大の見どころとなります。

ツインリンクもてぎ



—開催概要—

- 大会名称 : 2020年全日本スーパーフォーミュラ選手権 第1戦 ツインリンクもてぎ
- 開催日程 : 2020年8月29日(土) フリー走行
2020年8月30日(日) 公式予選 / 決勝レース
- 開催サーキット : ツインリンクもてぎ(1周:4.801km)
- 主催 : エムオースポーツクラブ(M.O.S.C.)
株式会社モビリティランド
- 公認 : 国際自動車連盟(FIA)
一般社団法人日本自動車連盟(JAF)
- 後援 : スポーツ庁 / 観光庁 / 茂木町
- 認定 : 株式会社日本レースプロモーション(JRP)
一般社団法人SFLアソシエーション
- 同日開催 : 全日本スーパーフォーミュラ・ライツ選手権 第1/2/3戦
TCR JAPAN SERIES 2020 第2戦
2020 N-ONE OWNER'S CUP Rd.10

【TV放映】

■ BSフジ『2020スーパーフォーミュラ選手権 第1戦 ツインリンクもてぎ』

2017年からBSフジ(全国無料放送)で放送している『決勝中継』を今年も継続いたします。

決勝レース中継は、ルールの解説やレース終了時の総括、表彰式まで、決勝レースの全体像をしっかりと視聴者の皆様にご覧頂くため、昨年から放送時間を17時～18時55分という夕方の時間帯に変更いたしました。今年も放送スタート時間をさらに1時間後ろにずらし、18時～19時55分というゴールデンタイムを含む時間帯で放送いたします。

実況は、フジテレビでモータースポーツ実況の豊富な経験を持つベテラン、野崎昌一と塩原恒夫の2名が担当。解説は、昨年に続き、ドライバー・監督・エンジニアという3つの顔を持つ土屋武士とモータージャーナリストの古賀敬介、また昨年までリアルレーシング監督としてスーパーフォーミュラに参戦していた金石勝智があたります。

またピットリポーターは、現役ドライバーの柳田真孝と、昨年全日本F3選手権を戦った三浦愛が交代で担当します。

○放送時間 : 2020年8月30日(日) 18:00～19:55

○実況 : 塩原 恒夫

○解説 : 土屋 武士

○ピットレポート : 柳田 真孝・三浦 愛

■ BSフジ『スーパーフォーミュラ GO ON!』

スーパーフォーミュラの総合情報番組として2018年に新たなスタートを切った『GO ON!』も今年で3年目を迎えます。

進行の本田朋子、ナレーションの乃木坂46・樋口日奈に加えて、現役ドライバーの牧野任祐とSFオフィシャルステージMCの笠原美香がレギュラー参加。スーパーフォーミュラを様々なテーマでクローズアップ。コアファンだけでなく、これまでモータースポーツに馴染みの少なかった視聴者にも、スーパーフォーミュラを知っていただき、楽しんでいただけるよう、内容をグレードアップしてお届けします。

○放送時間 : 第2回 2020年8月21日(金) 23:00～23:55 (再放送 8月23日(日) 24:30～25:25)

○進行 : 本田朋子

○コメンテーター : 牧野任祐

○リポーター : 笠原美香

○ナレーション : 樋口日奈(乃木坂46)

■ J SPORTS『スーパーフォーミュラ 2020』

全7戦の予選と決勝の模様をライブ中継。再放送やレースダイジェスト番組も放送します。

尚、放送時間、放送チャンネルは予告なく変更される場合がありますので、「J SPORTSモータースポーツ」内の「スーパーフォーミュラ」ページか、「スーパーフォーミュラ オフィシャルウェブサイト」でご確認ください。

『スーパーフォーミュラ 2020 第1戦 ツインリンクもてぎ』

予選 2020年8月30日(日) 9:55～ J SPORTS 3 <生中継>

決勝 2020年8月30日(日) 13:45～ J SPORTS 3 <生中継>

【国内映像配信】

■ Yahoo! GYAO !

スーパーフォーミュラ全戦の決勝レースを全戦、大会終了10営業日後よりオンデマンドで無料配信いたします。

※配信日時は変更となる場合があります。

<http://gyao.yahoo.co.jp/sports/>

■ J SPORTS

スーパーフォーミュラ全戦の予選・決勝の模様を、Live配信でお楽しみいただけます。

※状況によりLive配信から変更になる場合がございます。詳しくは「J SPORTS ウェブサイト」でご確認ください。

https://www.jsports.co.jp/motor/super_formula/

■ YouTube

スーパーフォーミュラ全戦の予選ならびに決勝のレース映像をダイジェスト版にて当日夜配信いたします。

※配信日時は変更となる場合があります。詳しくは予選・決勝日の夜、「スーパーフォーミュラ オフィシャルウェブサイト」でご確認ください。

<https://superformula.net/sf2/video-library>

<https://www.youtube.com/user/superformulavideo>

【海外映像配信】

■ RedBull TV (Live 配信、VOD) ※日本を含む全世界配信

世界中の若者に絶大な人気を誇るレッドブルの動画サイト RedBullTV。今シーズンからスーパーフォーミュラの予選・決勝を全世界に向けて Live 配信いたします。

<https://www.redbull.com/jp-ja/events/superformula>

■ THE RACE (Live 配信、VOD) ※日本以外の世界配信 YouTube

■ motorsport.com (Live 配信、VOD) ※日本以外の世界配信

■ REV TV (Live 配信) ※カナダ国内

【インターネット／SNS】

■ 公式WEBサイト

<http://superformula.net/sf2>

■ 公式LiveTimingアプリ

無料ライブタイミングアプリ「SUPERFORMULA」で検索 i OS・Android 対応

■ 公式 Twitter

https://twitter.com/SUPER_FORMULA

※公式ハッシュタグ #sformula

■ 公式Facebook

<https://www.facebook.com/superformula.official>

※公式ハッシュタグ #sformula

■ 公式 Instagram

https://www.instagram.com/superformula_official

※公式ハッシュタグ #superformula

【新Live配信アプリ Grooview】

観客のスマホやタブレットで、スーパーフォーミュラをはじめサーキットで行われる各種レースや実況席の様様、選手インタビューやRQトークなど、様々な動画映像を、チャンネル別にリアルタイムで楽しめる新アプリ「Grooview」を、ファン向け無料サービスとして、今シーズンからご提供いたします。

当アプリは APP Store や Google Play からダウンロードし、パスワード sf2020 の入力ですぐに利用が可能です。尚、パケット通信料はご利用者のご負担となります。

【チケット情報】

- 指定席観戦券(2日間有効・税込) 遊園地モトピアパスポート1日券付
大人 : A席 5,600円 B席 5,300円 / 中高生 : A席 4,300円 B席 4,000円
小学生 : A席 3,700円 B席 3,400円 / 3歳～未就学児 : A席 2,200円 B席 1,900円

- 自由観戦券(2日間有効・税込) 遊園地モトピアパスポート1日券付
大人 : 5,100円
中高生 : 3,800円
小学生 : 3,200円
3歳～未就学児:1,700円

- 前売り駐車券(2日間有効・税込)
4輪 : 1,600円
2輪 : 600円

レースチケットの詳細は、ツインリンクもてぎホームページ (<https://www.twinring.jp/superformula/ticket/>)をご参照ください。

*この件に関するお問い合わせは、下記までお願いいたします。
株式会社日本レースプロモーション (<http://www.superformula.net/>)
102-0074 東京都千代田区九段南 2-3-25 平安堂ビル
e-mail:media@superformula.net Tel:03-3237-0131 Fax:03-3237-0135

【2020年 全日本スーパーフォーミュラ選手権 参考資料】

1. 全日本スーパーフォーミュラ選手権とは？

純然たるレーシングマシンであるオープン・シングルシーターのフォーミュラカーによって競われる国内最高峰の自動車レースです。一般社団法人日本自動車連盟(JAF)が公認し、株式会社日本レースプロモーションのプロモートにより、1996年にフォーミュラ・ニッポンとしてスタート。2013年より名称をスーパーフォーミュラに変更し現在に至っています。

2. チャンピオンシップ

2020年全日本スーパーフォーミュラ選手権は、全7戦、日本全国6カ所のサーキットを11チーム(エントリー)、国内外の20名(20台)のドライバー(※1)が転戦しチャンピオンが争われる、アジア地域唯一の国際格式選手権シリーズです。

(※1)ドライバー:国内:14名、海外:6名(5カ国 ニュージーランド、フランス2名、コロンビア、エストニア、ブラジル)

2020年全日本スーパーフォーミュラ選手権シリーズ開催スケジュール

日程	サーキット	
第1戦	8 / 29 (土) ~ 30 (日)	ツインリンクもてぎ
第2戦	9 / 26 (土) ~ 27 (日)	岡山国際サーキット
第3戦	10 / 17 (土) ~ 18 (日)	スポーツランドSUGO
第4戦	11 / 14 (土) ~ 15 (日)	オートポリス
第5戦	12 / 5 (土)	鈴鹿サーキット
第6戦	12 / 6 (日)	鈴鹿サーキット
第7戦	12 / 19 ~ 20	富士スピードウェイ

2020年シリーズ選手権 ポイントシステム

順位	1位	2位	3位	4位	5位	6位	7位	8位	9位	10位
予選ポイント	3	2	1							
1大会1レース	20	15	11	8	6	5	4	3	2	1

※ 最終戦終了時点で、複数のドライバーまたはチームが同一のポイントを得た場合、高得点を得た回数が多い順に順位を決定する。

今シーズンは有効ポイント制を適用する。1大会での予選と決勝レースの合計得点の上位最大5大会分の合計を選手権有効得点とする。

- ルーキー・オブ・ザ・イヤー：当該年度初参戦となるルーキードライバーが3名以上存在する場合、その中で年間獲得ポイント最上位の選手に贈られる。
(ルーキー:SFの決勝レース出走回数が積算で4戦未満のドライバー)
- チームポイント：各チーム(エントリー)に所属するドライバーの獲得ポイントを合計。
同一チーム(エントリー)に2台以上の車両が所属する場合は、上位2台分が得点対象となる。
チームポイントには、予選のポイントは与えられない。

3. シリーズ賞典

各レースの入賞成績に応じて与えられるポイントの合算により、シリーズチャンピオンが決定。ドライバーとチームの2部門に全日本スーパーフォーミュラ選手権のタイトルが懸けられチャンピオン獲得者には下記の賞典が授与される。

- チーム チャンピオン
 - ・経済産業大臣杯 (予定)
- ドライバーズ チャンピオン
 - ・ドライバーズチャンピオンカップ
 - ・観光庁長官杯 (予定)
 - ・自由民主党モータースポーツ振興議員連盟杯

- ルーキー オブ ザ イヤー
 - ・クリスタルトロフィー

4. レース車両

◎シャシー

車両(「SF19」)は、2018年までのSF14で実績のあるイタリアのダラーラアウトモビリティ社の設計・製作によるもので、SF14のコンセプト「Quick&Light」を継続しつつ、2017 FIAの安全基準に対応し、空力の見直しにより、さらにオーバーテイクし易くなることで、ドライバー同士のバトルが際立つ、エンターテインメントと競技の両立を目指して開発されました。

◎エンジン

日本を代表する自動車メーカーであるホンダとトヨタが次世代エンジン開発に貢献するコンセプト＝NRE(※2)に基づき開発した本田技研工業/M-TEC製/HR-417E、トヨタ自動車/TRD製/Biz-01Fを搭載しています。

このエンジンの特徴としては、「燃料リストラクター」(燃料流量規制システム)を全機装備し、燃料流量を一定にすることにより燃料をいかに効率良く活用しパワーに結びつけるかが、勝負の鍵となります。

厳しい開発競争の結果、効率の良さを図る“正味燃費消費率(BSFC)”、“正味熱効率”では市販ハイブリット車以上の性能を発揮しており、次世代エコエンジンの開発に貢献しています。

(※2)NRE エンジンについて

ホンダ、トヨタ、ニッサンが、環境技術とモータースポーツの面白さの両立に向けに決定したエンジン規定。

- ・気筒配列 : 直列4気筒
- ・排気量 : 2,000cc+ターボ
- ・燃料吸気方式 : ダイレクトインジェクション
- ・燃料流量制限 : 鈴鹿、富士大会… 燃料流量95kg/h
その他大会……燃料流量90kg/h

◎オーバーテイクシステム

オーバーテイクシステム(以下OTS)は、レースに於ける見せ場の一つである追い越しをより促すシステムで、2009年より採用しています。

このシステムは、各エンジンに装備されている燃料リストラクターを活用し、燃料供給量を一時的に増加させパワーを上げる、というもので(※3)、ステアリングのボタン操作により、決勝レース中、最大100秒間使用可能です。また、使用回数は任意です。ただし、OTS作動後は100秒間の使用制限が設けられている為、昨年までの1回20秒間を5回使用できる仕様と比べ、使用するタイミングがより重要となり、戦略性が高くなっています。なお、OTS作動中は、ドライバーのヘルメット後方にあるオーバーテイクランプ(OTL)が点滅し、観客からも視認できるとともに、リアコーションランプも連動して点滅するので、後方のドライバーも視認が可能です。

また、OTS使用可能残時間は、OTL自体の色でわかりやすく表示いたします。

●OTLの識別

- ・残り100秒から20秒までは、グリーンの常灯
- ・20秒未満は、赤の常灯
- ・0秒で、消灯
- ・OTS作動時は、点滅
- ・100秒間の使用制限中は、スロー点滅
- ・OTS作動時は、リアコーションランプが連動



残り100秒→20秒



残り20秒→0秒

(※3) オーバーテイクシステムについて

- ・メカニズム : システム作動時に燃料流量を10kg/h増加させる
- ・効果 : 約60ps、10%の出力増
- ・ルール : 決勝レース中、最大100秒間使用可能

◎タイヤ

2016年シーズンより横浜ゴム製のワンメイク供給です。横浜ゴムのスーパーフォーミュラ用ADVANレーシングタイヤは、スーパーフォーミュラが要求するグリップ、耐久性、安全性などの厳しい目標に対し、高いパフォーマンスを発揮、レースの盛り上げに貢献しています。

2020シーズン、ドライタイヤ、ウェットタイヤは各1種類が供給され、競技会期間中に使用できる、ウェットタイヤのセット数が、最大6セット（前輪12本、後輪12本）となります。また、タイヤ保管方法の明確化密閉空間、および外気温より著しく高温になる空間での保管は認めない、また、スタート前、およびフィニッシュ後の最低タイヤ内圧/温度をチェックし、不適合の場合にはその場で是正させるか、罰則の対象となります。